



令和2年 ごあいさつ

保護者の皆様、地域の皆様、本年も北陽小学校の子どもたちが健やかに育っていきますよう、これまでと変わらぬご理解、ご協力よろしくお願ひいたします。（北陽小学校校長 渡辺 直人）



学校の駐車場付近を歩くと、さざんかの花がいつもの冬よりもたくさん咲いているのに驚きました。満開という感じです。今年の冬は本当に暖かく、1月なのに子どもたちは元気に運動場で遊べる日が多くて嬉しそうです。令和となり初めての冬は、2年前、大雪で4日も休校した災害を忘れてしまうような暖冬となりました。ただ、2月6日に6年生が予定している「一里野スキー教室」が実施できるか大変心配しております。先週末にひと月遅れでオープンしたと報道されていましたが、雪不足のためゴンドラで上の方だけ滑れるということですので、この週末から山の方に雪が降る日があるといいなと願っています。

「故郷に感謝する防災教育」を推進します

11月の校長通信でもお伝えしたように、災害列島に生きる子どもたちには、台風や洪水、大雪や地震に遭遇した時に「自分の命を自分で守ることができる力」を6年間通して育てていきたいと考えています。日頃は、保護者の皆様や地域の皆様に北陽っ子は見守られているのですが、一人でいる時に地震が起きるかもしれません。授業中や学校の中にいる時の訓練だけではなく、通学時や外で遊んでいる時の訓練もしておく必要があると考えています。

それから、災害発生時の「命を守る行動」だけではなく、避難所生活のことも体験的に学習して、「我慢すること、助け合うこと、感謝すること」についての意識も醸成したいと考えています。

北陽小の防災教育のわらい

子どもたちが、日頃からの備えの大切さを知り、災害発生時の自分の身を守る行動を実践的に学習する中で「**命を守る力**」（危険予測能力・我慢する力・助け合う力）を高める。



提供元 効果的な防災訓練と防災啓発提唱会議

「防災教育」というと「ハザード・マップづくり」だけを進めて、子どもたちが故郷の自然をマイナスに捉えるような内容のものも見られます。これは残念なことです。そこで本校では、白山市全体で取り組んでいる「ジオパーク」や「SDG's」（エスディー・ジーズ）の取組を踏まえ、白山市の自然のよさと危険性について知り、自然の豊かな恵みに感謝しつつ、我慢することの大切さや地域の人のつながりや助け合いも含めた防災教育を目指していきたいと考えています。

そのために学校だけではなく、保護者・地域の皆様にも趣旨をご理解いただき、一歩ずつ協力体制を築いていきたいと考えております。よろしくお願ひいたします。

「北陽小防災教育の構想」

1 年間計画の再構成プラン（新しい点★、太字）

	1 学期 導入期	2 学期 充実期	3 学期 まとめ期
★ 防災心得	めあて「自分の身を自分で守る」 (学級指導、訓練、集会等)	「ふるさとの恵み・災害の危険性」の学習を行う。(各教科、総合、学級指導等)	「ふるさとへの感謝」 「助け合いの意識」
★ 備蓄	新年度「救給カレー」「ペット水」を備蓄開始。 ★4月に給食費で購入し、3月に災害食体験。		★ 防災の日 （3月上旬）で「DVD 学習」「 災害食体験 」と「 避難生活の学習 」
避難訓練	火災・不審者（授業中 4月） （火災 休み時間 7月）	予告なし（火災 11月）	地震時の避難行動（机の下） ★ 通学中、家での地震時の避難行動
通学訓練	集団下校集会・用水や交通安全集会	台風時・大雪時集団下校訓練	
連携訓練	6月引渡訓練（保護者 隔年実施） ★ 4月「学校・育友会・子ども会の3者懇談会」で連携確認。	★ 8月の愛校作業時に「家族の行動約束」についてよびかけをする。	各町内会に「 防災学習の日 」の様子をお知らせする。（学校だより等）

2 ご理解いただきたいこと

- (1) 北陽小学校は、白山市の松任地区の「第2次避難施設」に指定されました。
- (2) しかし、現在、学校には白山市からの備蓄物資はありません。
- (3) 災害が昼間に発生した場合、学校は安全な建物として、安全が確認されるまで「原則、児童を留め置き」する対応を想定しています。（保護者引き渡しまで。）
- (4) そのための最低限の備え（1日分の食料と水）を年間通して備蓄できる仕組みを作りたいと考えています。
- (5) そこで、4月に人数分の災害食を給食費から購入し、3月に防災学習の日に給食として消費する年間サイクルを取り入れたいと思います。
- (6) 防災教育の中に備蓄と災害食体験を織り込んであるのはそのような思いからです。どうかご理解をお願いいたします。

「救給カレー」

「石川県学校給食会」で取り扱っている安心の商品です。

- ①カレーの中にごはんがはいったリゾット風のレトルト食品です。賞味期限は約3年です。
- ②アレルギー対応食品で、値段は350円程度です。
- ③温めるとおいしくなりますが、このままでも食べられます。

ペットボトルの水は「5年保存」の製品で、100円程度のものを購入予定です。

